

2
2023

グリーン
GREEN
地域と農業をむすぶJA広報誌

今月の表紙

新規就農者激励会

新規就農者激励会



Topics

- ・ 新規就農者激励会を開催
- ・ 農協座談会を開催
- ・ 令和3年産米追加概算・最終精算報告
他

試行錯誤しながら植物を束ねて… ハンドメイド教室を開催

11/30
JA女性部



女性部愛別支部のハンドメイド教室を部員13名の参加で開催しました。
今回は、各役員が自分の畑や庭で丹精込めて作ったレインポーコーンとドライフラワーを使って、スワッグを作りました。スワッグとはドイツ語で壁飾りのこと。植物を束ねて花束のようにして、壁に飾るスタイルのインテリアです。
カラフルなコーンに色々な種類のドライフラワーを組み合わせる作業は意外と難しく、試行錯誤しながら、部員みなさんは自分のオリジナリティーあふれるスワッグを作成しました。コロナ禍で顔を合わせることが少ない中、久しぶりに会った部員とわいわいと楽しいひと時と過ごせました。



今年の無事の収穫と豊作を祈り… 鏡餅贈呈

12/26
愛別・上川



愛別町米麦生産振興協議会よりJA本所へ



上川町もち米生産団地組合より上川町へ

新型コロナウイルスの収束を願い、今年の無事の収穫と五穀豊穡を祈念して鏡餅が贈呈されました。
贈呈された鏡餅は事務所の入口に飾らせて頂きました。
新しく迎えた令和5年がより良い年になることを祈願して、これからも頑張ります。

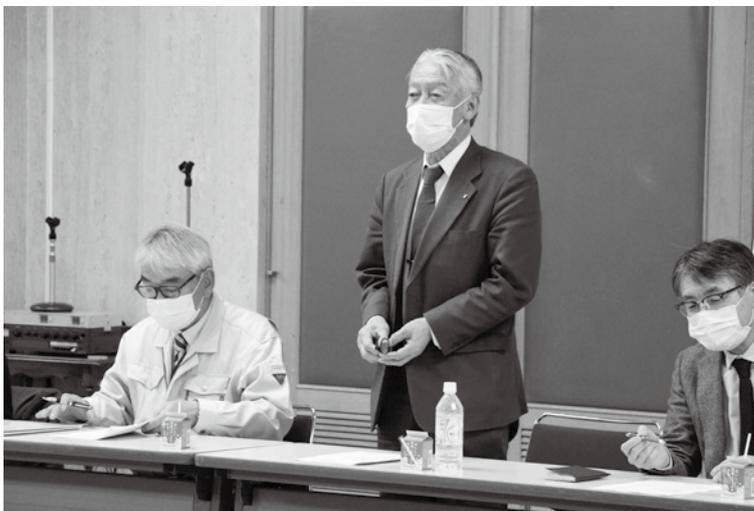


今後の事業方針の検討等… 農協座談会を開催

12/26~28

愛別・上川・青年部・女性部

農協年末座談会が本所（12/27）、支所（12/26、28（青年部・女性部対象））で開催されました。
座談会では、①組合員資格精緻化の取組み状況や出資金構造の見直し、②今後の事業方針（検討中の合理化案、施設等の整備計画）、③JA北海道信連への増資 などについて常勤役員より説明させていただきました。組合員の皆さまから貴重なご意見をいただきました。皆様からお寄せいただいたご意見等も考慮し、今後の事業運営に反映させていただきます。



2名の新たな門出を祝う…

1/26

新規就農者激励会を開催



んから大変心強い抱負が述べられました。
本年度も美深高等養護学校あいべつ校3年生の皆さんが木製の激励状を丹精込めて制作してくれました。

新規就農者激励会が開催され、今年度は2名の方に激励状と記念品を贈呈し、激励しました。
激励会の挨拶で大村組合長より、「新しい仲間を迎えることができ、嬉しく思います。これから幾多の困難もあると思いますが、地域や仲間などと一緒に頑張ります」と激励のメールが送られ、中井浩貴さん

令和4年度対象者

上川地区 中井 浩貴様
愛別地区 関戸 駿希様

※関戸様は当日欠席



令和4年産米 入庫終了の報告について

令和4年産米の色選処理・検査及び入庫処理が終了致しましたので報告致します。出荷、ありがとうございました。

令和4年産うるち米入庫実績表

令和4年12月末日 単位：俵

種別	区分	品 種 名	1 等				品 種 計
			1次	2次	3次	4次	
愛 別 地 区	主 食 用 米	ほしのゆめ	14.5		63.5		78.0
		きらら397	903.5				903.5
		ななつぼし	2,550.5		11,227.5		13,778.0
		ゆめびりか	1,598.0	937.5		4,402.5	6,938.0
		Yes! cleanきらら397	677.0				677.0
		Yes! cleanななつぼし	774.0		4,079.5		4,853.5
		Yes! cleanゆめびりか	666.0		2,555.0		3,221.0
		おぼろづき	104.5				104.5
		あやひめ	42.0				42.0
		ゆきさやか	759.0		380.0		1,139.0
		えみまる	163.5				163.5
	その他うるち					0.0	
	酒 米	吟風			158.5	369.5	528.0
彗星				291.0	1,230.5	1,521.5	
きたしずく					658.5	658.5	
小計		8,252.5	937.5	18,755.0	6,661.0	34,606.0	
備蓄用米						0.0	
加工用米		9,350.0	251.5			9,601.5	
合計		17,602.5	1,189.0	18,755.0	6,661.0	44,207.5	

- ・主食用米の次数区分 1次=タンパク6.9～7.9% 3次=タンパク6.8%以下 8次=タンパク8.0～8.4% 9次=8.5%以上
- ・酒米の次数区分 1次=1等 2次=2等 3次=特等 4次=特等+タンパク6.8%以下
- ・ゆめびりかの次数区分 1次=第1区分(タンパク6.9～7.4%) 2次=第2区分(タンパク7.5～7.9%) 3次=第3区分(タンパク8.0%以上)
4次=第1区分S(タンパク6.8%以下)
- ・おぼろづきの次数区分 1次=第1区分(タンパク7.9%以下)

令和4年産もち米入庫実績表

令和4年12月末日 単位：俵

種別	区分	品 種 名	慣行栽培慣	特別栽培	品 種 計	備考
			1 等	1 等		
愛 別 地 区	主 食 用 米	はくちょうもち	240.0		240.0	
		風の子もち	10,927.5		10,927.5	
		きたゆきもち	10,876.0		10,876.0	
	小計	22,043.5		22,043.5		
	加工用米	3,216.0		3,216.0		
愛別合計		25,259.5		25,259.5		
上 川 地 区	主 食 用 米	はくちょうもち			0.0	
		風の子もち	6,497.0	3,955.0	10,452.0	
		きたゆきもち	9,326.0		9,326.0	
	小計	15,823.0	3,955.0	19,778.0		
	加工用米	5,473.5		5,473.5		
上川合計		21,296.5	3,955.0	25,251.5		
合 計	主 食 用 米	はくちょうもち	240.0		240.0	
		風の子もち	17,424.5	3,955.0	21,379.5	
		きたゆきもち	20,202.0		20,202.0	
	小計	37,866.5	3,955.0	41,821.5		
	加工用米	8,689.5		8,689.5		
合計		46,556.0	3,955.0	50,511.0		



令和3年産米追加概算・最終精算報告

1. うるち米

単位:円 (1俵あたり)

品 種	等級	品 位	入庫時概算払			最終精算 4.12.9				
			入庫時概算金	JA 独自 仮渡金	入庫時概算払計	追 加 概算金	Yes! Clean 加算金	JA 独自 仮渡金 返 還	差 引	合 計
			A	B	C=A+B	D	E	F	G=D+E-F	H=C+G
ななつぼし	1等	一般(1次)	11,000		11,000	395			395	11,395
		低蛋白(3次)	11,500		11,500	395			395	11,895
		高蛋白(8次)	11,000		11,000	395			395	11,395
ほしのゆめ	1等	低蛋白(3次)	11,500		11,500				0	11,500
		高蛋白(8次)	11,000		11,000				0	11,000
きらら397	1等	一般(1次)	10,500		10,500	131			131	10,631
		高蛋白(9次)	10,500		10,500	131			131	10,631
おぼろづき	1等	第1区分	11,000		11,000				0	11,000
あやひめ	1等	区分なし	11,000		11,000				0	11,000
えみまる	1等	区分なし	11,000		11,000				0	11,000
ゆめびりか	1等	第1区分S	14,000		14,000	414			414	14,414
		第1区分	13,500		13,500	414			414	13,914
		第2区分	11,000		11,000	414			414	11,414
		第3区分	10,900		10,900	414			414	11,314
イエスクリーン ななつぼし	1等	一般(1次)	11,000		11,000	395	100		495	11,495
		低蛋白(3次)	11,500		11,500	395	100		495	11,995
		高蛋白(8次)	11,000		11,000	395	100		495	11,495
イエスクリーン きらら397	1等	一般(1次)	10,500		10,500	131	100		231	10,731
イエスクリーン ゆめびりか	1等	第1区分S	14,000		14,000	414	250		664	14,664
		第1区分	13,500		13,500	414	250		664	14,164
		第2区分	11,000		11,000	414	250		664	11,664

2. 酒造好適米

品 種	等級	入 庫 区 分	入庫時概算払			追加概算 4.9.15			
			入庫時概算金	JA 独自 仮渡金	入庫時概算払計	追 加 概算金	JA 独自 仮渡金 返 還	差引	合 計
			A	B	C=A+B	D	E	F=D+E	G=C+F
吟 風 星 きたしずく	1等 2等	第1区分	13,770		13,770	1,979		1,979	15,749
		第2区分	10,270		10,270	1,979		1,979	12,249
		第3区分	7,270		7,270	1,979		1,979	9,249

3. 加工用米

う4.9.15 も4.9.30 う4.12.9 も4.12.23

品 種	等級	入庫時概算払			追加概算		追加概算	
		入庫時概算金	JA 独自 仮渡金	入庫時概算払計	追 加 概算金	合 計	精算金	合 計
		A	B	C=A+B	D	E=C+D	D	E=C+D
加工用うるち米	1等	9,800		9,800	200	10,000	200	10,200
加工用もち米	1等	8,500		8,500	2,000	10,500	602	11,102

※加工用もち米については、令和4年12月23日が最終精算。

4. もち米

品 種	等級	品 位	入庫時概算払			追加概算 4.9.30				追加概算 4.12.23	
			入庫時概算金	JA 独自 仮渡金	入庫時概算払計	追 加 概算金	JA 独自 仮渡金 返 還	差引	合 計	追 加 概算金	合 計
			A	B	C=A+B	D	E	F=D+E	G=C+F	D	G=C+F
はくちょうもち	1等	仕分無し	12,000	500	12,500	1,300	-500	800	13,300	300	13,600
風の子もち			12,000	500	12,500	1,300	-500	800	13,300	300	13,600
きたゆきもち			12,000	500	12,500	1,300	-500	800	13,300	300	13,600

※2等追加概算金：300円

農業経営基盤強化準備金制度を活用される農業者の皆様へ

農業経営基盤強化準備金制度の 改正内容等のお知らせ

(注) 令和5年度税制改正の成立を前提としており、今後内容が変更される場合があります。

1. 適用期限の延長（令和5年度税制改正）

令和5年度税制改正において、**農業経営基盤強化準備金の適用期限が令和7年3月31日まで延長**されます。

- ・個人の場合は、令和7年3月31日の属する年までに
 - ・法人の場合は、令和7年3月31日までに
- 交付を受けた対象交付金を準備金として積立てることができます。

2. 対象者要件の変更（令和4年度税制改正）

令和5年4月1日以降の対象者要件は、**青色申告を行う認定農業者（個人・農地所有適格法人）**又は**認定新規就農者（個人）**であって、以下のいずれかに該当する方になります。

- **農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が策定する地域計画において農業を担う者として位置づけられていること**
- **地域計画が策定されていない場合は、人・農地プランにおいて中心経営体として位置づけられていること**

<地域計画とは>

従来の人・農地プランを更に充実し、地域での話合いにより目指すべき将来の農地利用の姿を目標地図により明確化する計画です。

市町村による地域計画の策定に向けた取組は、令和5年4月から令和7年3月までの2年間で集中的に展開されます。

地域における話合いへの積極的な参加をお願いします!!

3. 対象資産の範囲の変更（令和5年度税制改正）

令和5年度税制改正において、**農業用機械・施設等のうち取得価額が30万円未満のものは対象資産から除外**されます。

※ この取り扱いは、**令和5年4月1日以後に取得するものから適用**されることとなります。

<準備金制度の対象資産>

- 農用地（取得価額の下限なし（従来どおり））
- 農業用の機械・施設等（**取得価額が30万円以上のものに限る**）

※ 取得価額が30万円未満の減価償却資産を取得した場合、別途措置されている「**少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例**」を活用し、**少額減価償却資産の合計額年300万円までは損金算入が可能**です。

4. 対象交付金（令和4年度補正、令和5年度当初）

次の交付金が本準備金制度の対象となります。

● 経営所得安定対策の交付金

- ・畑作物の直接支払交付金（ゲタ）
- ・米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ）

● 水田活用直接支払交付金

- ・水田活用の直接支払交付金
- ・畑地化促進事業（R4補正）
- ・畑作物産地形成促進事業（R4補正）
- ・コメ新市場開拓等促進事業

※ 水田活用の直接支払交付金のうち畑地化促進助成及び畑地化促進事業における「産地づくり体制構築等支援」は対象になりません。

農業経営基盤強化準備金制度の適用を受けるためには、確定申告書に農林水産大臣の証明書の添付が必要となります。証明書の申請手続きについては、お気軽に地方農政局・県拠点等にお問い合わせください。

証明書の申請は、農林水産省共通申請サービス（eMAFF）によるオンラインでも受け付けています。積極的な活用をお願いします!!

（お問合せ先）
北海道農政事務所各地域拠点
経営所得安定対策担当
電話 0120-38-3786

農業経営基盤強化準備金制度については、こちらから

農業経営基盤強化準備金

検索



このパンフレットに関するお問合せ先：農林水産省経営局経営政策課（電話 03-6744-0576）

農林水産省

JA上川中央の皆様へ

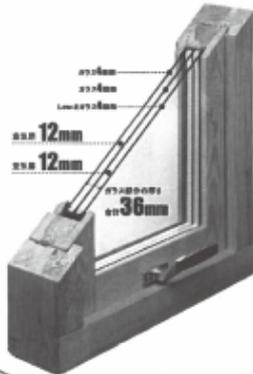
提携特典 注文住宅 3%・分譲住宅 建物価格 1%割引

※企画商品は適用外です。※既にスウェーデンハウスに資料請求・来場・ご商談済の方は適用外です。



住まいに対する意識が高い北欧諸国の中で出会った
100年、200年と住み継ぐスウェーデンの家。
快適性が永く続くからこそその暮らしが豊かになる、
そんな家を日本に広めたい。その思いから始まりました。

スウェーデンハウスの窓は【木製サッシ3層ガラス窓】



鍋やかんの取っ手に木が使われていることが多いように、
木の断熱性能はアルミの約1700倍。

そんな木の断熱性能を活かしたのが木製サッシです。

さらに木には温度調整機能があり、高温多湿な日本の気候に
適した素材なのです。

またガラスは創業当時から3層ガラスを採用。ガラスの厚みや
空気層が厚いので、優れた断熱性能を発揮し、冬に窓の近くにいっても
冷気を感じることがありません。

さらに特徴的なのは、180度回転することです。

気持ちの良い風を存分に取り入れたり、窓の掃除がとても楽にできる回転窓。

お子様の安全のために、チャイルドロックも装備しております。



日本初の50年間無料定期健診システム「ヒューズドクトル50」



歳月を経ても変わることのない本物の家。

その資産価値を維持していくため、2000年に50年間無料定期健診
システム「ヒューズドクトル50」を開発しました。

スウェーデン語でヒューズは家、ドクトルは医者を表します。

いわば、安心して暮らしていただくための“住まいの主治医”。

システム立ち上げ以前に建てて頂いた全てのスウェーデンハウスを
対象としています。

定期的に住まいの検診を行うだけでなく、セルフメンテナンスのアド
バイスや、オーナー様専用サイトや情報誌を通じての情報提供を行っ
ています。

モデルハウスご来場の際、こちらのチラシをご持参いただきますと
プレゼントをご用意しております。

カタログのご請求はこちらから
お名前・ご住所・連絡先をご記入ください



<お問合せ先>

株式会社スウェーデンハウス
〒070-0031 旭川市1条通13丁目左1号



0120-188-136

何かご不明な点がございましたら金融部までご連絡ください。

☎：6-5312(本所)

☎：2-1112(支所)

駐在所速報

除排雪に係る事故に注意!

昨年、愛別町内で除雪機使用中の死亡事故
や、建物屋根からの落雪による死亡事故が
発生しています!

～事故防止のために～

早めの雪下ろしを
危険な軒下には近づかない
屋根の雪下ろしは複数で
転落防止の措置を
除雪時は、作業に適した服装を
除雪後のエンジン掛けのまま、雪詰まりの
除去等の作業をしない

愛別・愛山駐在所

あなたの地域にも リスクは存在します

(園芸施設共済)

今後、自然災害が起こらないという保証はありません。
あなたの地域で起こりやすいリスクに応じて、被害の未然防止
や万が一被害を受けた場合の補償など、日頃からの備えが重要です。

自然災害が全道各地で発生しています!

⚠️ 暴風



【令和3年6月4～5日 低気圧強風】
全道各地で6月としては観測史上最大の強風。
石狩・空知地方を中心に4,000棟を超える
農業用ハウスに被害発生。

【平成30年9月5日 台風21号】
日本海側を中心に各地で最大瞬間風速30m/s強
を観測。石狩・空知地方を中心に3,000棟を
超える農業用ハウスに被害発生。

⚠️ 大雪



【令和2年12月～令和3年3月 大雪】
全道各地で断続的な降雪及び暴風雪により記
録的な積雪量。農業用ハウスが見えなくなる
高さまで積もる地域もあった。
空知・上川地方を中心に9,000棟を超える農
業用ハウスに被害が発生。被覆されていない
ハウスも多くの被害を受けた。

万が一に備えて園芸施設共済に加入しませんか?

- 昨年度被害を受けたハウスの一棟あたり負担額は4,400円で、
負担額に対し約50倍の共済金をお支払しました。
- もし被害に遭った際の復旧経費を考えると、決して大きな負担額
ではありません。万が一に備えて是非加入をご検討下さい。

皆さんの意見をもとに、ますます補償内容や加入オプション
が充実しています。詳しくは**お近くのNOSAI**まで。

NOSAI 北海道

若い農業者の皆さん! 自分の老後自分で守れますか?

農業者年金なら...

- 1 保険料は自由に選べる!(2万円～6万7千円、千円単位)
さらに、35歳未満であれば、1万円からでも加入可能!
- 2 認定農業者で青色申告者等には、国庫補助で手厚い支援!
1万円の自己負担で2万円の積み立てが実現!
- 3 自ら支払った保険料は、全額社会保険料控除の対象!
その他にも、税制面で優遇措置がある!

農業者年金に加入できる方の要件は以下の通りです。

- ・年間60日以上農業に従事している方で、
 - ・国民年金第1号被保険者(60歳未満)又は、国民年金の任意加入者(60歳以上65歳未満)
- ※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ!



若い
今こそ年金
アクション!



詳しくは... <https://www.nounen.go.jp>

JA グループ通信



各団体の詳しい取り組み内容については、WEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



◆レバンガ北海道と国消国産パートナー契約を締結！

バスケットボールチームのレバンガ北海道とJAグループ北海道は、農畜産物の消費拡大等を目指し、国消国産パートナー契約を締結しました。レバンガ北海道のホームゲームでは、「チームの白星」と「3つの白(米・牛乳・砂糖)」を掛け合わせた各アクションや相手選手のフリースロー時に会場に牛の鳴き声が響く「モーイング」を実施します。チケット購入者に、道産食品が当たる国消国産シートを設けるなど今後も連携活動を展開して参ります。



◆JAグループ北海道 感謝祭を開催！

11月13日に新札幌サンピアザにてJAグループ北海道 感謝祭を開催しました。当日は、みんなで考えよう国消国産をテーマにステージイベントとブース出展を行いました。ステージイベントには、お笑いコンビ「タカアンドトシ」さんが登場し、会場は大盛り上がり！ブースでは、わたあめ作り・模擬牛による搾乳体験等の食育ブースや、野菜の詰め放題などに多くの人が集まり、大盛況にて終わることができました。

JA北海道信連



◆ゆきのね奨励金への協賛

JA北海道信連では、ウィンタースポーツに取り組む道内の子どもたちを支援する助成事業「ゆきのね奨励金」への協賛を行っています。

令和4年度はアルペンスキー、スノーフトボール等6市町村8種目8団体への助成が決定しています。

令和5年1・2月には、札幌市近郊でJAバンク北海道プレゼントの「クロカンスキーレーシング体験」も開催予定です。協賛を通じて、子どもたちがスポーツを



楽しみながら体験・挑戦できる環境づくりを応援します。

JA共済連北海道



◆交通安全ポスターコンクールを開催

JA共済は、交通事故の未然防止と交通安全の意識向上を目的に、小・中学生交通安全ポスターコンクールを開催しております。入賞作品は、道や道警関連団体の交通安全啓発資材等に採用されます。また、令和5年2月に札幌駅前通地下歩行空間での展示が予定されております。

〈北海道知事賞〉



ホクレン



◆牛乳消費拡大の新テレビCM放映中

一日の元気を作る毎朝の習慣に、北海道の美味しい牛乳をオススメする「モ〜ニングルーティンプロジェクト」のテレビCMを12月25日から全道で放映開始しました。

ホクレンアンバサダーを務める森崎博之さん、ボーイズユニットNORD(ノール)、阿部凜さんが出演し、朝に牛乳を飲む習慣を提案。CMの動画は、特設サイトからも視聴できます。



JA北海道厚生連



◆北海道農村医学会を開催

10月22日に第72回北海道農村医学会を開催しました。今回は札幌厚生病院を会場に旭川・帯広・遠軽・網走・倶知安とオンラインで繋ぎながらの開催となりました。

学会は、本会の医師が中心となり、疾病や統計調査等の研究活動を行うもので、健診受診者の疾病分析や生活習慣病対策などに幅広く成果をあげています。

シンポジウムでは、研究発表の他「医療現場における働き方改革への取組」をテーマに議論が行われました。



組合員のうごき

(令和4年12月22日現在)

正組合員戸数	209戸
総組合員数	2,186名
正組合員数	359名
うち団体数	33団体
准組合員数	1,827名
うち団体数	57団体



J A のあゆみ 1月

- 6日 仕事始め
- 18日 上川町もち米団地組合 畑作園芸振興会合同作況報告会
- 19日 女性部愛別支部役員会
- 20日 年金友の会抽選会
- 23日 米麦生産振興協議会第1回役員会
- 26日 第12回定例理事会 新規就農者激励会
- 31日 青年部全体例会・新年会 決算棚卸

第11回定例理事会

令和4年12月22日

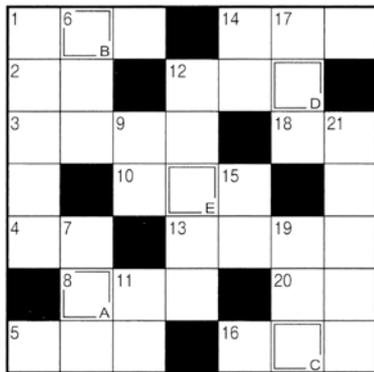
■報告事項

- 1 組合員の脱退について
3名の脱退について報告した。
- 2 臨時給与の支給について
第10回理事会承認内容に基づく支給内容を報告した。
- 3 資産評価委員会の開催内容報告について
11月25日の協議内容を報告した。
- 4 固定資産の取得について
1件の取得内容について報告した。
- 5 農家経済対策委員会の報告について
11月20日の協議内容を報告した。

■議事

- 1 出資金の相続について
1件の相続について承認された。
- 2 組合員の資格変更について
116件の資格変更について承認された。
- 3 第3・4半期監事監査の結果並びに期末について
監事監査の顛末を報告し、承認された。
- 4 規程等の一部改正並びに廃止について
1件の一部改正と1件の廃止について承認された。
- 5 令和4年度資産評価額の設定について
資産評価委員会の結果に基づき、原案どおり承認された。
- 6 令和4年産大豆・そば数量払い仮渡しについて
各品目に対する単価並びに仮渡金額について審議し、承認された。
- 7 資金の融資について
5件の融資案件について審議の結果承認された。

パズル? 頭の体操



↓ タテのカギ

- 1 2月の誕生石・アメシストは紫色の——です
- 6 刻みたばこを詰めて吸う道具
- 7 Lが大ならMは
- 9 こうなった——を知りたいなあ
- 11 暖炉にくべます
- 12 3度の食事以外に食べるもの
- 14 バレンタインデーに実らせる人もいます
- 15 囲碁や将棋の指し手の記録
- 17 百貨店の——ガイドで目当ての売り場を探した
- 19 昆布と——節でだしを取った
- 21 例年2月4日ごろ。暦の上ではこの日から春です

→ ココのカギ

- 1 ウィンタースポーツの代表格
- 2 旧国名の1つ。現在の三重県の大部分
- 3 お吸い物などを入れる器
- 4 鬼は外、福は——
- 5 掃除道具の1つ。魔女がまたがれば飛べるかも?
- 8 車のフロントガラスに付くとガラガラして厄介です
- 10 旅先で眺めることもあります
- 12 もむと温くなるタイプもあります
- 13 遅い時間まで寝ずにいること
- 14 仁徳天皇陵もこの1つ
- 16 水分補給に役立つ——飲料は、電解質を加えてあります
- 18 働き者だといわれる昆虫
- 20 天ぶらを天——に漬けて食べた

先月号の答え

1	ト	ソ	ダ	ガ	ツ	キ
2	ツ	ム	ジ	シ	リ	ッ
3	パ	リ	シ	ヨ	ネ	
4	エ	イ	ヨ	ウ	ン	
5	メ	デ	キ	ユ	ミ	
6	オ	デ	ン	フ	ラン	
7	ト	シ	シ	タ	フ	ジ

解答	A B C D
	フリソデ





切りたんぽのお焦げ風

今日のオススメ

材料(3人前)

切りたんぽ	3本
鶏もも肉	100g
ハクサイ	1/8個
タケノコ水煮	1/2本
ニンジン	1/3本
キクラゲ	60g
チンゲンサイ	1本
むきエビ	6尾
ショウガスライス	3枚
タカノツメ	1本
水溶き片栗粉	適宜
ごま油	小さじ1
サラダ油	大きじ3
塩こしょう	適宜
水	360ml
鶏がらスープ	小さじ1
塩	2g
しょうゆ	大きじ1
料理酒	大きじ2

作り方

- (1) 切りたんぽは斜めに4つ切りにしてサラダ油(分量外)でカリカリに素揚げし、鶏もも肉は薄切り、ハクサイはざく切り、タケノコ水煮は縦に薄切り、ニンジンは短冊切り、キクラゲは細切り、チンゲンサイはざく切りにする。
- (2) スープの材料を鍋で沸かしておく。
- (3) 中華鍋にサラダ油大きじ3を入れ、ショウガスライス、タカノツメ、鶏もも肉を中火で炒める。次にハクサイ、ニンジン、チンゲンサイ、タケノコを入れ、強火で炒め、軽く塩・こしょうを振る。
- (4) (3)に(2)を注ぎ、むきエビ、キクラゲを入れ水溶き片栗粉でとろみを付け、ごま油を回しかける。
- (5) 器に揚げた切りたんぽをのせ、上から(4)をかけ出来上がり。

知りタイガーのJA虎の巻



第29回 JA全国大会決議 JAグループの実践

【今回のテーマ】



JAグループでは、「国産国産」をどのように実践しているの？

実践の1つが、輸入に大きく頼る作物の国内での生産振興です。例えば、家畜のエサとして不可欠な飼料用トウモロコシや、今後さらに需要の拡大が見込まれる豆乳用大豆の契約栽培など、さまざまな取り組みに力を注いでいます。



あわせて、国内自給率はほぼ100%のお米を粉末にした「米粉」の利用拡大もすすめています。「米粉」は、お米を粉末にしたもので、パンにした場合のもちもち触感や、グルテンフリーという特長などがあることから、米粉の強みを生かした商品開発や学校給食での活用など、官民とも連携した取り組みが全国で広がってきています。

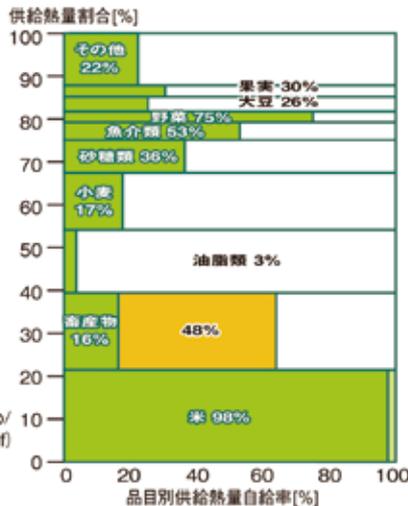
図：品目別の食料自給率 (令和3年度)

令和3年度 食料自給率 38% (カロリーベース)

凡例

輸入部分
輸入飼料部分 (自給としてカウントせず)
自給部分

※ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合があります。



※農林水産省の資料 (https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/attach/pdf/012-4.pdf) を基に作成



耕そう、大地と地域の未来。